

2022年6月10日
株式会社会津コンピュータサイエンス研究所

クリーンエネルギーの利活用における新規事業の推進 会津コンピュータサイエンス研究所、シンクと業務提携に向けて基本合意

AI・ブロックチェーン技術を活用した製品・サービスの研究開発に取り組む株式会社会津コンピュータサイエンス研究所(本社：福島県会津若松市、代表取締役所長：久田 雅之)とデジタル技術の活用により地域社会の変革を目指す株式会社シンク(本社：福島県会津若松市、代表取締役社長：高橋正法)はこの度、業務提携に向けた基本合意を締結しましたのでお知らせいたします。



■会津コンピュータサイエンス研究所×シンク業務提携の目的

当社は、シンクと業務提携に向けた基本合意を締結しました。

当社は、AI 及びブロックチェーン技術の利活用を得意とし、電力分野を中心にその技術の活用を目指して研究開発に取り組んでいます。現在は AI とブロックチェーンを融合した新たな技術について再生可能エネルギー等のクリーンエネルギー分野にて研究開発を進めています。

シンクは会津大学発ベンチャー企業の草分けとして、創業以来の企業理念である「地域からの国興し」を掲げつつ、会津地域におけるリーディング企業の一員として IoT やデジタル技術が創出する新たな事業の推進に尽力しています。

当社は最先端技術によってクリーンエネルギー分野の発展に貢献し、日本における再エネ等クリーンエネルギーの主力電源化に向けた新規事業を加速すべく、シンクとパートナーシップを結ぶ事に合意しました。本提携では双方の強みを活かし、太陽光発電・蓄電池設備の最適化、クリーンエネルギー分野における AI 及びブロックチェーン技術の活用等、当該分野の発展に向けたさまざまな取り組みを検討しております。

当社では今後も社会の・人々の課題やニーズをいち早く捉え、最新の技術をもってその課題を解決に導くことを目指し、皆様のお役に立てる技術・知識の開発に全力で取り組んでいきたいと考えています。

■会津コンピュータサイエンス研究所とは

当社は、「世にない新たな知識・技術を創出することで社会の役に立ち人々を幸せにすること」を会社理念に掲げ、AI とブロックチェーン技術を融合した製品・サービスの研究開発に取り組む会津大学発のベンチャー企業です。

代表の久田雅之は、日本初のコンピュータサイエンスを専門とする会津大学の第一期生であり、同大学において初となる博士号を取得、電力分野におけるブロックチェーン技術の利活用にいち早く取り組み、AI 技術を組み合わせる事で再生可能エネルギーの利用拡大に必須となる電力調整（VPP: Virtual Power Plant）や蓄電池の最適制御について専門的な研究開発を進めています。

■シンクとは

シンクは、会津大学発ベンチャーのリーディングカンパニーとして、コンピュータサイエンスと最先端情報通信技術の研鑽と融合に努め、地域社会と ICT とのシンクロを支援することで「地域からの国興し」を実現することを経営理念に掲げ、地域貢献を進めています。

シンクが進める地域貢献とは、いきいきと活躍する社員を育てること、その社員が地域やお客様のニーズに寄り添い活動すること、地域に新たな製品とサービスをもたらすこと、それらを結集して「地域から国を興してゆくこと」です。

■会社概要

名称 : 株式会社会津コンピュータサイエンス研究所
所在地 : 福島県会津若松市一箕町鶴賀字上居合 134-5
代表者 : 代表取締役所長 久田 雅之
URL : <http://aizucsl.com/>



名称 : 株式会社シンク
所在地 : 福島県会津若松市インター西 105
代表者 : 代表取締役社長 高橋 正法
URL : <http://www.sync.co.jp/>



【本件に関するお問い合わせ】

株式会社会津コンピュータサイエンス研究所
TEL : 0242-93-8380
FAX : 0242-93-8381
Mail : info@aizucsl.com